

安いようで 高くつくもの（両ねじの吊りボルト）

- ◎ 建築用の吊りボルトで、ボルト全部がねじになったものが出廻っています。両端だけねじにした方が、加工が少なく安くつくと考えますが、それは反対なのです。
 - ◎ 現在の一般的な転造ねじの製造方法では、全ねじよりも両ねじの方が工程がふえて、それだけ製造原価が高つくからです。
 - ◎ また、吊りボルトの引張り強度は、ねじの部分が長いかわかりかには、あまり関係がありません。
 - ◎ 以上の理由から、吊りボルトは全部がねじであっても差しつかえなければ、なるべく全ねじをご利用いただいた方が経済的であります。
 - ◎ 当社の全ねじ吊りボルトは、W3/8で長さ1,000mm・500・300・110 の4種類がレギュラーサイズとなっています。ぜひレギュラーサイズをご活用下さい。
- **英文カタログのご案内** (1) パイラックほかの取付金具とプラスチック製品 (2) ケーブルラック類 (3) レースウェイと同関連部品の3種類があります。
ご希望の方は広報室か各営業所へお申し付け下さい。